

# NPO法人 相馬フォロアーチーム NEWS\*LETTER 9・10月号

2017年度  
vol.05

発行日 平成29年10月1日

今年の夏は例年になく雨が続き、相馬市は福島県内で最も日照時間が少なかったようです。夏を感じるまでもなく、秋になってしまいましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

NL 9・10月号では、磯部中学校とプール学院の交流、駅伝大会の様子、中村第二中学校吹奏楽部の快挙、心のケア推進会議、そしてスタッフのコラムをお伝えします。

## 磯部中学校 プール学院へ訪問

震災以降、交流を深めている大阪のプール学院中学校・高等学校のご招待を受け、磯部中学校の2~3年生の女子生徒が代表として、8月17日から19日の3日間訪問しました。学校代表は昨年度の2名から今年度は5名と増え、例年に比べさらに賑やかで楽しい交流になったと報告を受けました。

初日は“大阪名物のたこ焼き”パーティーでプール学院の生徒の皆さんと交流し、2日目は大阪観光、3日目には学校を訪問しました。この訪問では、一緒にハンドベルを演奏し、充実した交流会となりました。磯部中学校の生徒に交流会の感想を尋ねると、満面の笑みで「楽しい3日間でした。夏休みで一番の思い出です。」と答えが返ってきました。また、充実した時間を共有することで、訪問した生徒たちの仲もぐっと縮まったように感じました。

プール学院の皆様、変わらぬご支援ありがとうございます。



## 中体連駅伝競技大会が開催されました

9月6日、南相馬市小高中学校の周辺コースにて中体連相双地区駅伝大会が開催されました。この大会に中村第二中学校、磯部中学校の男女それぞれ1チームが出場しました。当日は小雨が降っていたものの、どの選手も精一杯、自分の走りをしていました。中村第二中学校の男子は4位という好成績でした。結果にかかわらず、チーム一丸となって「襷」をつないだ経験は、生徒の使命感や協調性を高めることにつながったのではないのでしょうか。

生徒の皆さんには、ぜひこの経験を次に活かして欲しいと思います。



## 中村第二中学校吹奏楽部 東北大会代表に

全日本吹奏楽コンクール第60回東北大会（中学小編成の部）にて、東北大会初出場の中村第二中学校が金賞を受賞しました。吹奏楽部員の皆さんは、10月14日に行われる、東日本学校吹奏楽大会に東北代表として出場する予定です。



今大会で演奏したのは、「秘儀Ⅳ<行進>」という今春楽譜が発表されたばかりの曲。吹奏楽部員に感想を聞いてみると、「始まる前は大きい会場、多くの人だったので緊張しました。ミスしたらどうしようと思っていたけど、本番を終えてみると、今までで一番良い演奏ができました。」「次の大会では完璧に演奏できるようにしたい。」と話してくれました。

次の大会でも、ひとりひとりの奏でる音から織りなす調和を大切に、頑張ってもらいたいです。

## 第2回相馬市児童生徒心のケア推進会議

9月7日、LVMH子どもアート・メゾンにて、市内教職員を対象とした「児童生徒心のケア推進会議」が開催されました。第2回のテーマは「話の聴き方」でした。このテーマに基づき、相馬フォロアーチームのカウンセラーより傾聴的態度、質問する際の工夫、正しい伝え方の3つについてお話をしました。

研修会終了後のアンケートでは「普段の子どもたちとのかかわりの中で意識していこうと思う。」「さっそく使ってみたい。」といった前向きな声が聞かれました。これからも相馬フォロアーチームでは、先生方と児童生徒とのかかわりを支援していきたいと思えます。



### 「もう」「まだ」に込められた想い

今年度から相馬フォロアーチームでお世話になり、相馬に来てから約半年が過ぎました。おいしい魚や果物を食べたり、野馬追を間近で見させていただいたり、相馬ならではの体験をいろいろとさせていただいています。

テレビやインターネットの復興のニュースによると、よく震災から「まだ」6年ということばを見ます。私自身も相馬に来るまで震災から「まだ」6年だと思っていました。そして、実際に生活をしていく中で、「松川浦から見える風景が変わってしまった。」「昔は海水浴でにぎわっていたのになあ…」と、変わってしまった生活を嘆いている人を見ていると、震災から「まだ」6年なのだ実感しています。一方で、学校現場で震災の話をおくと「もう」ということばを使う人もいます。震災当時小学1年生だった子が中学生になり、子ども達を見守ってきた方々からすると、「もう」と感じるほど激動の日々だったのではないのでしょうか。

こういった「もう」や「まだ」のようなたった2文字のことばでも、話し手の思いや考えが大きく反映されます。そのような想いを汲み取るためにも、些細なことばの中にある意味を深く考えて話を聴いていかなければいけないことを再確認しました。（野口）

## 訪問活動日

相馬フォロアーチームでは、カウンセラーが児童生徒の心のケア活動、教職員や保護者への相談活動を行っております。

場所	8・9月の訪問日等
中村二小	8月: 24, 28, 30日 9月: 1, 4, 5, 6, 11, 12, 13, 19, 20, 25, 26, 27日 (月1回の世界の医療団派遣を含む)
中村二中	8月: 29, 31日 9月: 5, 7, 12, 14, 19, 21, 26, 28日
磯部小	8月: 30日 9月: 13, 20, 27日
磯部中	8月: 31日 9月: 7, 14, 21, 28日

内容	8・9月の件数
アート・メゾンでの相談等	8月: 25件 9月: 35件
その他(関係機関との連携、訪問派遣等)	8月: 38件 9月: 21件

## お問い合わせ

お子さまのことで、ご心配なことはありませんか？

相談室にて、無料の相談を承っております。下記までお気軽にご連絡ください。



〒976-0042  
福島県相馬市中村2丁目2-15  
LVMH子どもアート・メゾン  
Tel: 0244-35-6200  
Fax: 0244-35-6215  
Mail: sft@soma-ft.org  
HP: <http://www.soma-ft.org/>

